

「北東アジア非核兵器地帯」促進ワーキングチーム 趣意書

「核兵器のない世界」の実現は、核兵器保有国だけでなく全ての国の責務です。核兵器を保有しないながらも拡大核抑止力に依存する政策を取っている国は、核兵器に依存しない安全保障政策への道を追求することが求められます。「北東アジア非核兵器地帯」設立への努力は、北朝鮮の非核化を促す新しい方策となることは勿論のこと、日本、韓国など北東アジアの関係国に核兵器に依存しない安全保障への道筋を提供するものです。この努力は、同時に「核兵器のない世界」に向けた国際的気運を高め、北東アジア地域の安定と平和のために緊急で時宜を得たイニシャティブとなります。

そこで、3月21日のPNND日本第8回総会は、PNND日本の中に、有志が超党派で「北東アジア非核兵器地帯」促進ワーキングチーム（WT）を創設することに合意しました。WTは以下のような活動に取り組みます。

- （1）北東アジア非核兵器地帯条約案の骨子を作成する。（いくつかの既存の例を基礎にして取り組む。）
- （2）それを材料にして、韓国をはじめ6か国協議構成国の国会議員との協議を行う。
- （3）日本政府をはじめ関係国の公的な意思表示と交渉の開始を働きかける。

2012年5月17日